

## ごあいさつ



富山市長

藤井 裕久

このたび、「第62回全国実業団対抗テニス大会」が、多くの選手並びに関係の皆様方をお迎えし、富山市において盛大に開催されますことは誠に喜ばしく、富山市民を代表して心より歓迎申し上げます。

本大会は、今回で62回目の開催で大変歴史があり、社会人テニスの振興に大きな役割を持つ実業団一般大会として、全国から選手が集まり、団体戦の頂点を目指して毎回熱い戦いが繰り広げられるハイレベルな大会であります。

このような大会が本市で開催されますことは、「スポーツに親しみいつまでも健康で豊かに暮らすまちづくり」を基本理念として、競技スポーツや生涯スポーツの推進に取り組む本市としましても誠に意義深いものと考えております。

選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されることをご期待申し上げますとともに、本大会を通して選手相互の親睦と交流の輪を広げられ、思い出に残る素晴らしい大会となりますことをお祈り申し上げます。

さて、本市は、水深1,000mの「海の幸の宝庫」富山湾から標高3,000m級の雄大な北アルプス立山連峰まで、標高差4,000mの多様な地勢が広がる自然豊かな都市です。県外からお越しの皆様には、美しい自然や富山の旬の味覚を満喫していただきますとともに、本市に幾度となく足を運んでいただければ幸いに存じます。

最後になりましたが、本大会の開催にご尽力されました関係の皆様方に深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功、並びにご参加の皆様方のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます、歓迎の挨拶といたします。

## ごあいさつ



公益財団法人 日本テニス協会  
実業団委員会委員長

矢澤 猛

長期間にわたるコロナ禍も収まり、ようやく以前のような環境に戻ってきました。今年度は北信越テニス協会の実業団委員であります戸田委員のご尽力によって、第62回全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル）を富山県岩瀬スポーツ公園テニスコートにて開催出来る事を嬉しく思います。

全国から厳しい予選を勝ち抜いてこられた男子32チーム、女子24チームの皆さん、全国大会出場おめでとうございませう。この3日間に亘る大会で、日頃の練習成果を遺憾なく発揮し、日本一のテニスチームを目指して、頑張っていたいただきたいと思います。

今年は、暫く中止となっていた公式行事である懇親パーティーも久しぶりに開催を予定しております。このビジネスパルの懇親パーティーはテニス協会の中でも数少ない400名を超える出席者での大変盛り上がりのある楽しい宴となっております。是非他のチームとの情報交換等を行い、親交を深めていただきたいと思います。そしてここ富山市での滞在を思う存分楽しんでいただき、その思い出と試合の成果をそれぞれの会社の仲間たちにお土産話として持ち帰っていただきたいと思います。

またコロナ禍は去りましたが、近年気象状況が変化してきており、酷暑の中での大会進行となるかと思っておりますので、各自熱中症には十分に注意していただき、元気で3日間を過ごしていただきたいと思います。

最後になりますが、後援頂いております朝日新聞社様、富山県様、富山市様、主管頂いております北信越テニス協会様、富山県テニス協会様、協力頂いております富山市テニス協会様、協賛頂いておりますヨネックス株式会社様、有限会社タイセイツアーズ様はじめ、大会運営のサポート、支援を頂いております関係各位にお礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。